

平成28年度 事務事業マネジメントシート

事業名	サロンコンサート開催事業			会計	款	項目	大事	小事	
				01	10	05	01	05	07
政策	03	3節 学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）		主管課	生涯学習課				
施策	3-4	ながれやま市民文化の継承と醸成		主管課長	井口 仁志				

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市民	意図	市役所来訪者に市内の音楽家の生の演奏を気軽に楽しんでもらい、市民の芸術文化の意識向上を図る。
事業内容	・毎月1回、市役所ロビー等で音楽コンサートを実施する。			
事業開始から現在までの状況変化	・昭和63年から開催し、市民から高い評価を得ている。 ・市の直営事業を平成19年からアウトソーシングとして、企画運営を委託で行うこととした。 ・本事業は、平成22年度から芸術・文化振興事業から独立。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成26年度	平成27年度	平成28年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）	
	①	観客数	1,495	1,470	1,231	人	↑↑↑	
②								
③								
④								
⑤								
⑥								
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 昨年同様、市役所ロビーが使用できない期間は、他の公共施設に会場を移し開催したが、観客数が減ってしまった。	
事務事業のコスト		平成26年度	平成27年度	平成28年度				
事務事業の総コスト(a=b+c)		2,002,672	1,306,032	1,268,200				
事業費(b)(円)		1,726,272	1,004,832	993,600				
うち一般財源		1,726,272	1,004,832	993,600				
職員給与費(c)(円)		276,400	301,200	274,600				
人役・職員(人)		0.04	0.04	0.04				
人役・再任用(人)								
人役・臨職(人)								
人役・嘱託(人)								
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）								
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）								

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H28)の改善計画	新人を発掘し、出場することが目標とされるようなコンサートとなるよう運営方法等を工夫する。市役所ロビー以外の会場とし、新たな観客を増やす。	③取組の課題	出演者や演目のマンネリ化を防ぐような企画の工夫が必要。
②今年度(H28)に実施した取組	市役所以外の会場として、6月、8月、9月、12月、2月に文化会館ホールで開催した。	④今後の改善計画	会場が市役所ロビー以外になった場合の運営の方法や、集客の工夫を講じる必要がある。